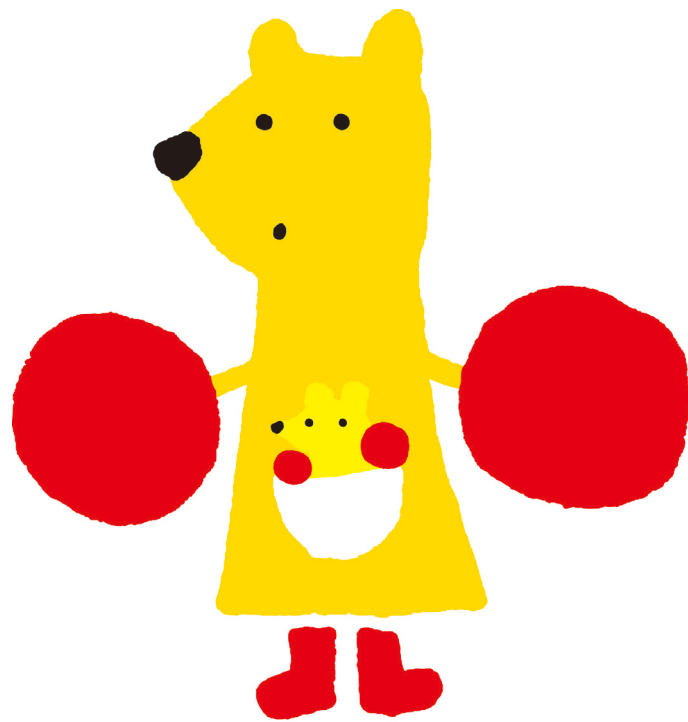


もっと、みんなでなんとかしたい！

につぼんの  
子ども・若者  
・子育て



*Cheer-Kangirl & baby*

につぼん子ども・子育て応援団

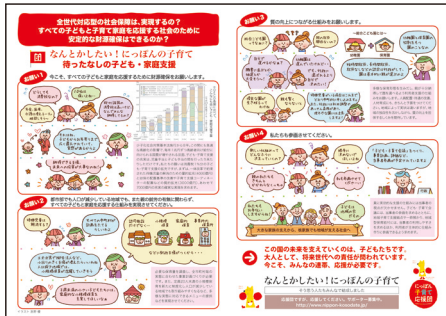
NIPPON CHILDREN + PARENTS SUPPORTER

# 団 につぼん子ども・子育て応援団結成 15年のあゆみ

年	につぼん子ども・子育て応援団の動き	国・社会の動き
2009年	<p>につぼん子育て応援団結成シンポジウム (5.9)</p>  <p>次世代育成政策に関する政党アンケート (衆議院総選挙) (8.3) 次世代育成政策に関する5つの提言 (8.3) 緊急アピール集会「政権交代でにつぼんの子育てはどうか?」(10.28) 子ども・子育て支援助成・基金に関する意見書提出 (12.4)</p>	<p>改定保育所保育指針 (4.1) 厚労省 少子化対策統轄本部を設置 (7.1) 第45回衆議院議員総選挙 (7.11)</p> <p>民主党政権スタート (9.16)</p>
2010年	<p>第1回子育て応援フォーラム「子ども・子育て 平成22年度事業予算勉強会」(2.10) 第2回子育て応援フォーラム「新しい子ども・子育て政策をどうつくる?」(3.8) 包括的なしくみづくりのための基盤整備プロジェクト(子ども・子育て家庭支援の基盤整備のための調査・政策提言) (3.16～5.6) 「鯉のぼりに乗って国会まで届けみんなの声」キャンペーン(3月～5月) 結成1周年記念フォーラム「第1回子ども・子育て応援会議」子育て家庭や支援現場のニーズに応える継続可能な子育て支援の仕組みづくりについての緊急声明 (5.29) 全国16カ所で、子ども・子育て新システム勉強会を開催。(開催地: 5/18 東京世田谷区、7/4 兵庫県明石市、8/19 長崎県長崎市、9/3 神奈川県横浜市、9/8 埼玉県さいたま市、9/11 大阪府大阪市、9/16 千葉県千葉市、9/17 香川県高松市、9/23 愛知県名古屋市、青森県青森市、9/29 京都府京都市、東京都港区(自治体職員向け)、長野県長野市、10/16 宮城県仙台市、山梨県甲府市、10/18 東京都府中市)</p>  <p>第3回子育て応援フォーラム「子どもが輝くところ豊かな社会を目指して～「子ども・子育て新システム」で実現できるの?～」(10.24)</p>	<p>子ども・子育てビジョン閣議決定、子ども・子育て新システム検討会議設置 (1.29) 子ども手当法成立 (3.25)</p> <p>内閣府が「子ども・子育て新システム」の基本制度案要綱発表 (6.25)</p>
2011年	<p>鯉のぼりに乗せて応援しよう! 被災地の子どもと子育て家庭キャンペーン (3月～5月) 第1回主要自治体の子育て分野におけるNPO/市民活動団体との協働に関する調査 (3.31) 「につぼん子育て応援団からの7つの提案」を「子ども・子育て新システム」検討会議に提出 (5.18) 鯉のぼりに乗せて応援しよう! 子どもと子育て家庭チャリティーイベント (6.4) 小宮山洋子厚生労働大臣に「につぼん子育て応援団からの7つの提案」を手交 (10.13) 東日本大震災復興子育て応援フォーラム (10.30) 「子ども・子育て新システムを真に実効的な仕組みにするための要望書」を藤村官房長官、蓮舫内閣府特命担当大臣(少子化担当)、小宮山厚生労働大臣ほか国会議員に手交 (12.15、12.19)</p> 	<p>東日本大震災 (3.11) 子ども手当の名称を児童手当に変更 (3.30)</p>
2012年	<p>東日本大震災復興子育て応援会議 in 仙台 (1.30) 第2回主要自治体の子育て分野におけるNPO/市民活動団体との協働に関する調査 (3.31)</p>	<p>「税と社会保障の一体改革」閣議決定 (1.6)</p>

2012年

結成3周年期年フォーラム「どうする？この国の子育て」および勉強会「新システム後をシミュレーション！」高野優さんのイラストによる子ども・子育て関連3法案告知チラシを作成、配布（5.27）



「真の社会保障と税の一体改革を通じた子ども・子育て支援の充実を」アピールを民自公の議員を中心に手交（6.7、6.8）  
 「子ども・子育ての先進事例に学ぼう」三鷹・尼崎・仙台で開催（7.19、10.17、11.28）  
 次世代育成政策に関するアンケート（衆議院総選挙）（12.10）

子ども・子育て関連3法公布、社会保障改革推進法成立（8.22）

第46回衆議院議員総選挙（12.16）  
 再び自民党政権へ（12.26）

2013年

子育て応援フォーラム「ここから始まる子ども・子育て会議元年」「ここから始まる 子ども・子育て会議元年」アピール（1.18）



わがまちの子ども・子育て会議メーリングリスト立ち上げ（3.19）  
 「鯉のぼりに乗って国会まで届けみんなの声」キャンペーン（3月～5月）  
 「ここから始まる 子ども・子育て会議元年」アピールを自公民維新みんな各国会議員に手交（4.3、4.11）  
 結成4周年記念フォーラム「ついにスタート！？わがまちの子ども・子育て会議 実現させよう！すべての子どもと子育て家庭に届くしくみ」（6.1）  
 「わがまちの未来を語る子ども・子育て会議実践ガイドブック」（6.1）

国の第1回子ども・子育て会議開催（4.25）



第3回主要自治体の子育て分野におけるNPO／市民活動団体との協働に関する調査（6.1）

次世代育成政策に関するアンケート（参議院選挙）（7.13）  
 子ども・子育て支援新制度関係者向けフォーラム「みんなでつくる地域子育て支援計画」（内閣府からの受託事業）（7.19）  
 子育て応援フォーラム「どうつくる?!わがまちらしい事業計画」（11.1）  
 太田昭宏国土交通大臣に公共交通機関等におけるベビーカー利用に関する要望書を手交（12.17）

第23回参議院選挙（7.21）

2014.4.1から消費税を8%引き上げを閣議決定（10.1）



# 団 につぼん子ども・子育て応援団結成 15 年のあゆみ

年	につぼん子ども・子育て応援団の動き	国・社会の動き
2014 年	<p>「おしえて！ 子ども・子育て支援新制度」および「子ども・子育て支援新制度勉強会 in いばらき (2.13) 「子ども・子育て支援新制度に関する要望書」を 自由民主党・猪口邦子参議院議員、金子原二郎参議院議員、公明党・古屋範子衆議院議員・高木美智代参議院議員に手交 (2.26)</p>  <p>結成 5 周年記念フォーラム「いよいよキックオフ！ 子ども・子育て支援新制度」(5.24) 「いよいよキックオフ！ 子ども・子育て支援新制度」アピール文を子ども・子育て会議に提出 (6.2) 石破大臣、有村大臣に「いよいよキックオフ！ 子ども・子育て支援新制度」アピールを手交 (10.17)</p>  <p>消費税 10%に引き上げ延期に対し、子ども・子育て支援新制度を円滑にスタートさせるための財源確保を求める緊急記者会見 (11.19)</p>  <p>子ども・子育て応援フォーラム「いま、子ども・子育て支援から、この国の未来を考える」(11.28) 「子ども・子育て支援新制度の円滑なスタートのための財源確保を求める緊急アピール文」を携え、財務省で懇談 (12.15) 塩崎厚生労働大臣に「子ども・子育て支援新制度の円滑なスタートのための財源確保を求める緊急アピール」を手交 (12.18)</p> 	<p>消費税 8%へ引き上げ (4.1)</p>
2015 年	<p>子ども・子育て支援新制度勉強会「今、はなそう！ わがまちの子ども・子育て会議オフ会」開催 (4.17)</p>  <p>結成 6 周年記念フォーラム「発進！ 子ども・子育て支援新時代」開催 (5.30) 「地域まるごとケア・プロジェクト」スタート (7月) 2015 年度地域まるごとケア・プロジェクト先進自治体ヒアリング調査 (9月～10月：北海道北見市、岩手県大船渡市、東京都世田谷区、三重県名張市、滋賀県東近江市、島根県雲南市、香川県高松市、大分県臼杵市)</p>	<p>子ども・子育て支援新制度スタート (4.1)</p>

年	にっぽん子ども・子育て応援団の動き	国・社会の動き
2016年	<p>2015年度地域まるごとケア・プロジェクト報告会を開催（2.7） 結成7周年記念フォーラム「これから親になる私たちが考える本当に欲しい子育て支援はこれだ！」を開催（5.22）</p>  <p>「第4回主要自治体の子育て分野におけるNPO/市民活動団体との連携に関する調査報告書」完成。配布開始（5.31） 子ども・子育て支援政策に関する政党アンケート（参議院選挙）（7月） 「本当に「夢をつむぐ」子ども・子育て支援を実現させるための財源確保に関する要望書」を馳浩文部科学大臣、加藤勝信少子化対策担当大臣に手交（6.24、7.11）</p>  <p>2016年度地域まるごとケア・プロジェクト先進自治体ヒアリング調査（8月～11月：北海道芽室町、宮城県仙台市、神奈川県藤沢市、愛知県知多市、岡山県奈義町、高知県、福岡県北九州市、大分県豊後高田市） 2016年度地域まるごとケア・プロジェクト地域人材交流研修会を全国4カ所で開催（10.14北海道北見市、11.10宮城県仙台市、10.23愛知県名古屋市、10.21福岡県福岡市）</p>	<p>女性活躍推進法完全施行（4.1） 熊本地震（4.14）</p> <p>改正児童福祉法施行—児童福祉法の理念の明確化→子どもの主体的権利の尊重を明記（6.13）</p> <p>第24回参議院選挙（7.21）</p> <p>児童福祉法施行—児童虐待の発生予防（10.1）</p>
2017年	<p>2016年度地域まるごとケア・プロジェクト報告会を開催（2.18）</p>  <p>結成8周年記念フォーラム「すべての子どもたちが愛されて育つ社会づくりへ」を開催（5.28）</p>  <p>2017年度地域まるごとケア・プロジェクト先進自治体ヒアリング調査（8月～11月：北海道夕張市、福島県いわき市、東京都文京区、石川県金沢市、大阪府豊中市、兵庫県明石市、長崎県長崎市、沖縄県南風原町） 緊急フォーラム「大変だ！子どもの未来が崩れそう」を開催（10.1）</p>  <p>子ども・子育て支援政策に関する政党アンケート（衆議院総選挙）（10月） 2017年度地域まるごとケア・プロジェクト地域人材交流研修会を全国4カ所で開催（10.9秋田県秋田市、10.17東京都清瀬市、11.18香川県高松市、11.24兵庫県尼崎市）</p>	<p>育児・介護休業法改正（1.1）</p> <p>改正児童福祉法および改正児童虐待防止法の完全施行—児童虐待発生時の迅速・的確な対応→「児童相談所の体制強化」「児童相談所を設置する自治体の拡大」など（4.1）</p> <p>第47回衆議院議員総選挙。自由民主党の公約のひとつに「幼児教育・保育の無償化」（10.22）</p>

# 団 につぼん子ども・子育て応援団結成 15年のあゆみ

年	につぼん子ども・子育て応援団の動き	国・社会の動き
2018年	<p>2017年度地域まるごとケア・プロジェクト報告会を開催 (2.18)</p>  <p>結成9周年記念フォーラム「本気で子どもと家族を支えるためにできること」を開催 (5.20)</p>  <p>2018年度地域まるごとケア・プロジェクト先進自治体ヒアリング調査 (9月～11月：北海道千歳市、岩手県陸前高田市、埼玉県越谷市、新潟県上越市、京都府亀岡市)</p> <p>2018年度地域まるごとケア・プロジェクト地域人材交流研修会を全国5カ所で開催 (9.30 宮城県気仙沼市、11.18 石川県白山市、10.23 大阪府富田林市、11.30 福岡県大野城市、12.8 東京都墨田区)</p> 	<p>改正社会福祉法施行—地域共生社会の実現に向けた「我が事・丸ごとの地域づくり・包括的な支援体制の整備」(4.1)</p> <p>保育所保育指針・幼稚園教育要領・幼保連携型認定こども園教育・保育要領改訂(4.1)</p> <p>働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律成立 (7.6)</p> <p>西日本豪雨 (7.6)</p> <p>北海道胆振東部地震 (9.6)</p> <p>台風21号、24号襲来 (9月)</p>
2019年	<p>2018年度地域まるごとケア・プロジェクト報告会を開催 (2.17)</p>  <p>につぼん子育て応援団結成10周年記念フォーラム「もっとみんなで何とかしたい！につぼんの子育て」開催 (5.19)</p> <p>結成10周年を記念して、記念誌を発行、団名をにつぼん子ども・子育て応援団に変更する (5.19)</p>   <p>第25回参議院議員選挙に向けた子ども・子育て支援政策に関する政党アンケート (7.2)</p> <p>緊急フォーラム 今伝えたい！一時預かりの現実 未来に向けて緊急提言 の開催 (7.13)</p> <p>一時預かり事業拡充のための提言を厚生労働省に提出 (8.23)</p>	<p>働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律施行 (4.1)</p> <p>新元号『令和』発表 (4.1)</p> <p>新天皇即位。元号は「令和」に (5.1)</p> <p>第25回参議院議員選挙 (7.21)</p> <p>消費税率10%に引き上げ (10.1)</p> <p>幼児教育・保育無償化スタート (10.1)</p>

2019年度地域まるごとケア・プロジェクト先進自治体ヒアリング調査 (10月～12月 岐阜県大垣市、富山県南砺市と砺波市・射水市の市民団体、岡山県総社市、広島県福山市)  
 2019年度地域まるごとケア・プロジェクト地域人材交流研修会を全国6カ所で開催 (7.2 茨城県水戸市 9.24 山形県山形市 11.15 長崎県佐世保市 11.21 岐阜県大垣市 11.29 福井県敦賀市 12.22 北海道札幌市)



中国武漢市で原因不明の肺炎（新型コロナウイルス感染症）発生、WHOに中国当局が報告 (12.31)

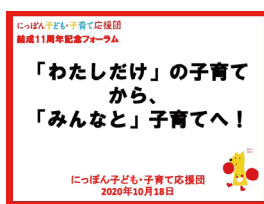
2020年

2019年度地域まるごとケア・プロジェクト報告会を開催 (2.8)



2019年度企業・団体サポーター交流会を開催 (2.18)

団長・企画委員による新型コロナウイルス感染症拡大下での子どもと子育て家庭に向けたエール動画を配信 (5.2)  
 結成11周年記念フォーラム「私だけ」の子育てから「みんなと」子育てへ」をオンラインで開催 (10.18)



新型コロナウイルス感染症の急拡大により、WHOが緊急事態を宣言 (1.31)  
 日本政府が新型コロナウイルス感染症対策の基本方針を発表 (2.25)  
 日本政府が3月2日から春休みまで、全国すべての小中高校などの臨時休校を要請。多くの小中高校・大学の卒業式、入学式が中止に (2.27)  
 新型インフルエンザ対策特別措置法の一部を改正する法律が成立、14日から施行。内閣総理大臣による「緊急事態宣言」が可能に (3.13)  
 2020年夏に開催予定だった東京オリンピック・パラリンピックを2021年夏開催に延期が決定 (3.24)

第II期地方版子ども・子育て支援事業計画スタート (4.1)  
 改正児童福祉法・改正児童虐待防止法施行。親による体罰禁止を明記 (4.1)  
 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、新型インフルエンザ対策特別措置法に基づく緊急事態宣言を発出 (4.7)  
 当初は首都圏など7都府県(東京、神奈川、埼玉、千葉、大阪、兵庫、福岡)を対象として1カ月程度としていたが、4月16日に対象地域を5月6日まで対象地域を全国に拡大、緊急事態宣言の期間も5月4日には5月31日まで延長。段階的に緊急事態宣言を解除、5月25日には全国解除を決定  
 夏の全国高校野球、戦後初めて中止に (5.20)  
 地域共生社会の実現のための社会福祉法の一部を改正する法律の公布 (6.21)  
 安倍晋三氏辞任により菅義偉氏へ、内閣総理大臣交代。菅内閣発足 (9.16)

新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態となり、2020年度で終了予定だった地域まるごとケア・プロジェクトを2021年度までとし、2020年度はできる限りの内容で遂行  
 2020年度地域まるごとケア・プロジェクト先進自治体ヒアリング調査 (10月 北海道浦河郡浦河町)  
 2020年度地域まるごとケア・プロジェクト地域人材交流研修会を全国3カ所で開催 (10.31 青森県青森市、11.27 静岡県浜松市 以上オンラインでのリアル開催 11.29 山口県山口市 オンラインとオフラインのハイブリッド開催)



# 団 につぼん子ども・子育て応援団結成 15年のあゆみ

年 につぼん子ども・子育て応援団の動き 国・社会の動き

2021年 2020年度企業・団体サポーター交流会の開催 (2.8)



結成12周年記念フォーラム「子どもも親も地域も育つ社会に実現に必要な政策は何か」を開催 (5.26)

につぼん子ども・子育て応援団  
結成12周年記念フォーラム

## 子どもも親も地域も育つ 社会の実現に必要な 政策は何か

につぼん子ども・子育て応援団  
2021年5月30日

### 本日のフォーラムの流れ

14:00 開会挨拶 安藤哲也 につぼん子ども・子育て応援団長

14:05 第1部 につぼん子ども・子育て応援団高松委員がディスカッション  
子どもも親も地域も育つ社会の実現に必要な政策は何か  
パネリスト  
■ 藤田 淳一 公益の森女子大学名誉教授 小児科医  
■ 奥山千穂子 NPO法人子育てひろば全国連絡協議会理事長  
■ 小笠原 隆 株式会社ワークス・オンライン代表取締役社長  
■ 村光孝子 津野女子大学名誉教授 児童福祉学  
コーディネーター  
■ 渡辺慶子 杏林大学客員教授 ルーテル学院大学学際顧問・客員教授 前広島市長 休職

15:10 第2部 各政党に聞く すべての子どもがぞくぞく成長を実現させよう  
パネリスト  
■ 自由民主党 自民党参議院議員  
■ 公明党 参議院参議院議員  
■ 日本維新の会 衆議院議員  
■ 立憲民主党 大分県公明党議員  
コーディネーター  
■ 樋口麻子 につぼん子ども・子育て応援団長 NPO法人高齢社会をよからす会の理事長  
■ 藤田 力 につぼん子ども・子育て応援団長 公益財団法人さかやか福祉財団会長  
開会挨拶もアピル読み上げ 藤田和代 につぼん子ども・子育て応援団長

につぼん子ども・子育て応援団 2021 アピール「子ども・若者・子育て家庭のウェルビーイングを実現する社会づくり」(6.18)

2021年度版新型コロナウイルス感染症拡大下の子ども・子育て家庭に向けた企画委員からのエール動画を8月から11月にかけて配信

2021衆議院議員総選挙に向けた各政党子ども・若者・子育て家庭支援政策アンケートの実施 (10.25)

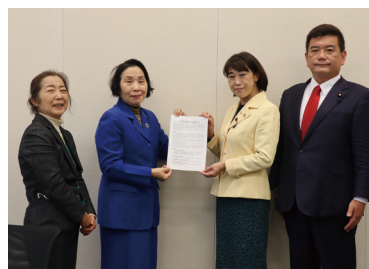
新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態となり、2020年度で終了予定だった地域まるごとケア・プロジェクトを2021年度までとし、2021年度もできる限りの内容で遂行

2021年度地域まるごとケア・プロジェクト先進自治体ヒアリング調査(すべてオンラインで実施) 長野県佐久市、鳥取県米子市、宮崎県日南市

2021年度地域まるごとケア・プロジェクト地域人材交流研修会を全国3カ所で開催(9.12 栃木県日光市(ハイブリッド)、9.19 山梨県甲府市(オンライン)、10.20 徳島県板野郡板野町)



子ども・子育て政策について国会議員に提言を手交 (12.17)



改正育児・介護休業法施行規則及び改正指針施行。子の看護 休暇及び介護休暇の時間単位取得できるように (1.1)

新型インフルエンザ対策特別措置法に基づく緊急事態宣言を、首都圏1都3県に向けて再び発出 (1.18)

新型コロナウイルス対応のワクチン接種が医療関係者、高齢者からスタート (2.20)  
孤独・孤立に関する連絡調整会議発足 (3.12)

女性と子どもの自殺者数増加により2020年の自殺者数が増加 (3.16)

重層的支援体制整備事業施行。2023年度スタートを目指して準備へ (4.1)

若手議員からの提案もとに自民党内で「こども庁」創設具体化に向けた議論本格スタート (4.1)

こども政策の推進に係る作業部会、内閣官房で発足。内閣官房 副長官付きこども政策推進体制検討チーム立ち上げ。第1回作業部会開催 (7.7)

第32回オリンピック競技会東京大会が、1年延期で開催 (7.23 ~ 8.8)

第1回こども政策の推進に係る有識者会議 (9.16) 以降、5回開催

内閣総理大臣交代、岸田内閣発足。(10.4)  
第49回衆議院議員総選挙 (10.31)

第二次岸田内閣発足 (11.11)

第1回孤独・孤立対策の重点計画に係る有識者会議。(11.12) 以降、3回開催

こども政策の推進に係る有識者会議報告書提出 (11.29)

子ども政策の新たな推進体制に関する基本方針について閣議決定 (12.12)



2022年

地域まるごとケア・プロジェクト総まとめとなる報告会を開催（オンライン）（2.12）



2021年度企業・団体サポーター交流会を開催（オンライン）（2.18）  
地域まるごとケア・プロジェクト振り返り調査報告書を発行（2.25）



内閣府子ども・子育て本部令和3年度地方版子ども・子育て会議の取組に関する調査に協力

結成13周年記念フォーラム「すべての子どもが「健全に生まれ育つ権利」を守る環境整備」をオンラインで開催（5.22）



第26回参議院議員選挙に向けた子ども・若者・子育て家庭支援政策政党アンケートの実施（7.4）

2022年度企業・団体サポーター交流会をオンラインで開催（10.18）

子どもと家族のための緊急提言プロジェクト、公益財団法人あすのば、みらい子育て全国ネットワークとともに、こどもまんなか政策の実現を目指し、参議院議員会館1階101号室で院内集会「こどもまんなか政策オープンミーティング」開催（11.28）



子どもと家族のための緊急提言プロジェクト、公益財団法人あすのば、みらい子育て全国ネットワークとともに、小倉将信こども政策担当大臣と面談、「こどもまんなか政策」の実現と安定財源の早急な確保を緊

ロシアがウクライナに侵攻（2.24）

こども家庭庁（仮）創設に向け、こども家庭庁（仮）創設準備室が発足。初代こども政策担当大臣に小倉将信衆議院議員が就任（4.1）

成人年齢が18歳に引き下げ（4.1）

こども基本法公布（6.22）

安倍晋三元首相、参議院議員選挙応援遊説先の奈良で、銃撃を受け死亡（7.8）  
第26回参議院議員選挙（7.10）

# 団 につぼん子ども・子育て応援団結成 15年のあゆみ

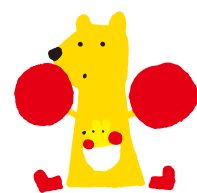
年	につぼん子ども・子育て応援団の動き	国・社会の動き
	<p>急要請。(12.21)</p> 	
2023年	<p>子どもと家族のための緊急提言プロジェクト、公益財団法人あすのば、みらい子育て全国ネットワークとともに、「主要国で“当たり前”の子育て政策」と「予算倍増」の実現を求める与野党への要請について、厚生労働記者室で記者会見 (3.2)</p> <p>子どもと家族のための緊急提言プロジェクト、公益財団法人あすのば、みらい子育て全国ネットワークとともに (以下、こどもまんなか政策を実現する会)、子育て財源の確かな倍増への道筋をつけるべく「こどもまんなか政策を応援する」院内集会を開催。自治体リーダー代表の一人として、応援団自治体首長サポーターの阿部正行多摩市長からもメッセージをいただく (4.18)</p>  <p>結成 14 周年記念フォーラム「どんな社会を目指すの? “こどもまんなか社会”」をハイブリッドで開催。対面は3年ぶり (5.21)</p>  <p>樋口恵子団長及び堀田力団長が代表を退任し、顧問に就任 (5.21)</p> <p>こどもまんなか政策を実現する会、「扶養控除見直しストップ! を求める」院内集会を開催 (6.1)</p> <p>こどもまんなか政策を実現する会、「こども大綱」への意見書提出。(10月)</p> <p>こどもまんなか政策を実現する会、「こどもまんなか政策の実現を諦めない」院内集会開催。(11.2)</p>  <p>こどもまんなか政策を実現する会、自由民主党税制調査会会長宮沢洋一衆議院議員及び「こども・若者」輝く未来推進本部長後藤茂之衆議院議員、公明党税制調査会会長西田実仁参議院議員らに「こども・子育てまんなか政策の実現」に向けた要請活動 (11月)</p> <p>こどもまんなか政策を実現する会、「こども・子育てまんなか政策の実現」に向けた要請活動について、衆議院第二議員会館地下1階 1118 会議室にて記者会見 (12. 1)</p> <p>こどもまんなか政策を実現する会、「こども・子育てまんなか政策の実現」に向け、加藤鮎子こども政策担当大臣と懇談 (12. 1)</p>	<p>岸田文雄首相、年頭記者会見の中で、「次元の異なる少子化政策」を行うと明言 (1.4)</p> <p>こども基本法施行とともにこども家庭庁発足 (4.1)</p> <p>こども・子育て政策の強化に向け、全世代型社会保障構築本部のもとに「こども未来戦略会議」を設置、「こども未来戦略方針」についての検討スタート (4.7)</p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けを、インフルエンザと同じ5類へ移行 (5.8)</p> <p>「こども未来戦略方針」を閣議決定 (6.13)</p> <p>2023 年前半の出生数が 37 万 1000 万余で 2022 年同期比 3.6%減 (8.29)</p> <p>内閣改造により加藤鮎子衆議院議員がこども政策担当大臣に就任 (9.13)</p> <p>「こども未来戦略会議」で「方針」から「こども未来戦略」年内取りまとめに向けた検討へ (10.2)</p> <p>パレスチナ自治区ガザ地区でイスラム主義組織ハマスとイスラエルが衝突 (10.6)</p> <p>こども政策の方向性を定める初めての「こども大綱」、こども家庭審議会が答申を政府に提出、「こども未来戦略」とともに閣議決定 (12.22)</p>

年	にっぽん子ども・子育て応援団の動き	国・社会の動き
2024年	<p>2023年度自治体首長・企業・団体サポーター交流会を開催（1.19）</p> <p>こどもまんなか政策を実現する会、こども大綱・こども未来戦略などに基づく子ども・子育て支援法等の一部改正法案の通常国会での審議にむけ、さらなるこどもまんなか政策の拡充を継続的に進められるように附帯決議を働きかけるロビー活動を、与野党に向け展開（1月～）</p> <p>さらなるこどもまんなか政策の拡充を継続的に進められるようにと、院内集会「ここで止まるな！こどもまんなか政策～加速化プランのその先へ～」を開催。こどもまんなか政策の実現を富士登山になぞらえ、主要政党とともに頂上を目指そうと呼びかけ。参加政党の全てが共に頂上を目指すを宣言（4.17）</p> <div data-bbox="240 680 595 869"> </div> <div data-bbox="619 611 963 869"> </div> <p>結成15周年記念フォーラム「進め！こどもまんなか社会」を開催（5.12）</p> <p>にっぽん子ども・子育て応援団としての対外的な活動を停止。公式サイトは2027年3月までアーカイブとして存続</p>	<p>能登半島地震発生（1.1）</p> <p>羽田空港滑走路で、能登半島被災地へ物資輸送に向かう自衛隊の輸送機とJAL旅客機とが接触、両機とも炎上、大破。JALの乗客は全員避難で無事だったが、自衛隊乗組員は全員死亡（1.2）</p> <p>衆議院本会議で子ども・子育て支援法等の一部改正法案が可決。附帯決議19項目も可決。法案審議は参議院へ（4.18）</p>



## 団 にっぽん子ども・子育て応援団結成15年のあゆみ

発行日：2024年5月12日  
 発行所：にっぽん子ども・子育て応援団  
 〒162-0853  
 東京都新宿区北山伏町2-17 ゆったりーの共同事務所内  
 ☎ & FAX：03-3269-3314  
 Mail：info@nippon-kosodate.jp  
 URL：https://nippon-kosodate.jp/



(C)Nippon Kosodate Ouendan 2024, Printed Japan  
 この記念誌の無断転載・複製は、法律上禁じられています。  
 (非売品)

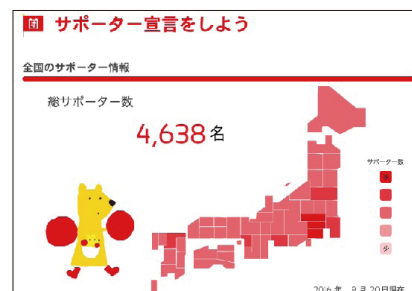
# 「応援団ですが、応援してください。」 の呼びかけに応えてくださった

団 個人の皆さま

団 子ども・子育てに関わる NPO・市民活動団体の皆さま

団 企業の皆さま

団 自治体の皆さま



応援、ありがとうございました。  
これからもネットワークとして、  
子ども・若者・子育て家庭を  
応援し続けます。

引き続き子ども・若者・子育て家庭の  
応援をよろしくお願いします。

